

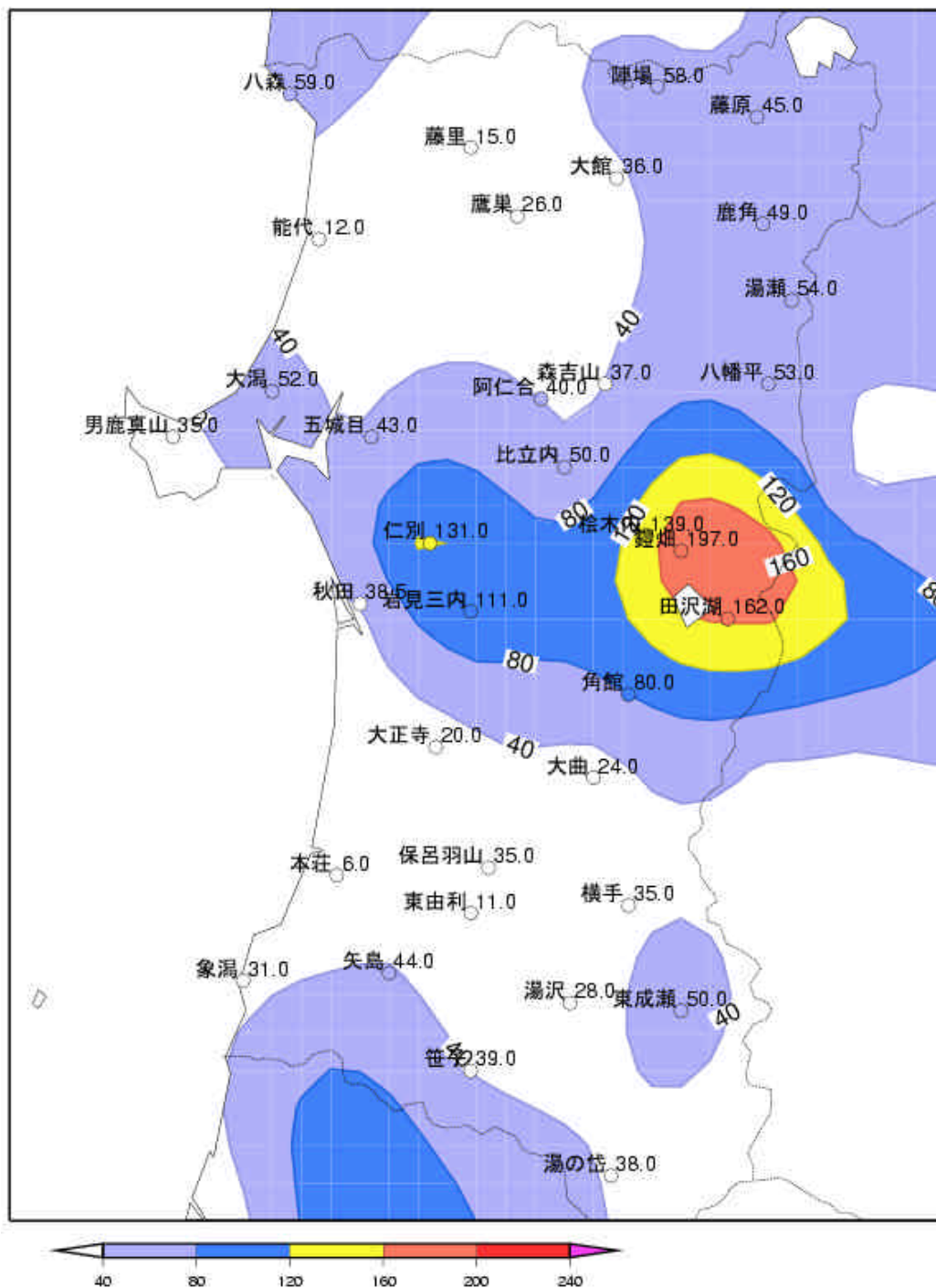
2001年（平成13年）7月31日の大雨

（停滞前線に伴う大雨、24時間降水量150mm以上）

24時間降水量：鎧畑 197mm（統計開始以来第2位）、田沢湖 162mm

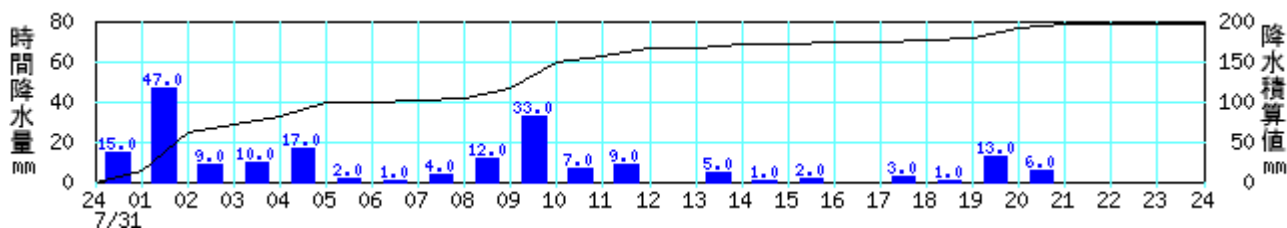
各地の降水量（単位 mm）

2001年7月31日0時～8月1日0時

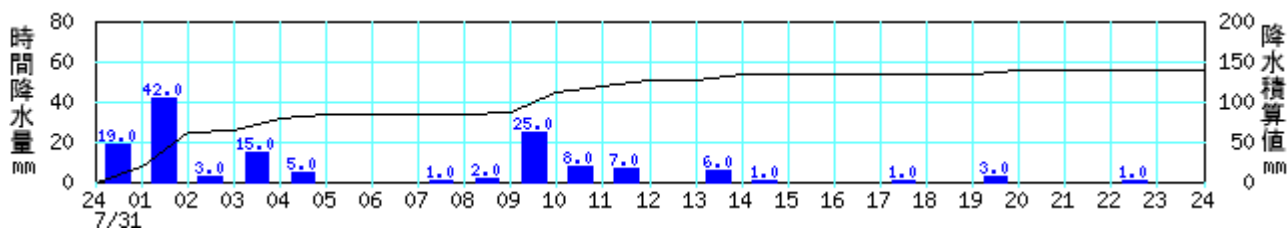


## 降水量時系列グラフ

## 鎧畑



## 檜木内



## 気象概況

東北北部に停滞している前線に向かって、太平洋高気圧から暖かく湿った空気が流れ込んだため、7月31日未明より前線の活動が活発となった。このため県内では夜遅くまで雨が降り続き、県中部の山沿いを中心に所によって190 mmを超える大雨となった。

## 被害状況

仙北市（旧角館町や旧田沢湖町）などの仙北平鹿地域を中心に、住家の床上・床下浸水が発生し、横手市や大仙市（旧西仙北町）などでは田畑が冠水した。また、秋田新幹線こまちやJR奥羽線、田沢湖線に遅れが生じたり、道路斜面で土砂災害が発生した。

## 天気図

2001年7月31日9時

